

境木の丘 四季のたより

第5号



11年目の境木の丘

10周年終えて、変わりゆく境木の丘の様子を、
お伝えしていきたいと思います。

今年度2名の若い作業療法士が、入職し、活気ある集団リハビリが行われて
います。



佐藤将典(さとうまさのり)



宇津木暢応(うつぎのぶお)

第5号 平成29年3月15日発行
医療法人藤誠会介護老人保健施設
境木の丘
横浜市保土ヶ谷区境木町174番1
Tel 045-355-5561 Fax045-355-5562
URL:
<http://www.sakaiginooka.jp/>

ご利用者の主体性を活かせるリハビリをモットーに、息の合った
コンビネーションで、集団リハビリに取り組まれています。

2F フロアーより

平成 29 年餅つき



1月の初旬、毎年恒例の餅つき大会を行いました。

小さい杵と大きな杵を用意し、職員が付き添いのもと、

ご利用者全員に参加して頂きました。

みんなで大きな声で、掛け声をしながら、

一つき、二つき…。

段々とお米の粒がなくなり、真っ白なお餅になっていきます。

大きな杵を振りかぶる方や、なかなか杵から手を離さない方など様々です。

力を合わせて、美味しいお餅に仕上がりました。

最近なかなかみない、お餅つきですが、

来年は是非ご家族の参加をお待ちしております。



3F フロアーより



3F フロアーでは、(ご利用者に少しでも、お正月の雰囲気味わってもらおうと。)

年末に職員と、一緒にご家族あての年賀状を作成、

元旦には手作りの神社(通称“境木神社”)で、おみくじをひいてもらいました。



そして、新年最初のイベントは、毎年恒例の餅つき大会です(〜)

初めは職員がついてみせ、途中からはご利用者も参加。

「ヨイショー！ヨイショー！」と、

周りに人からも応援とばかりに大きな声があがり、

お餅の完成には、拍手が起こりました。



すぐ目の前での餅つきは迫力満点で、皆さん笑顔で楽しんでおられました。

なが〜くのびるお餅に長寿の願いがあるように、いつまでも楽しい時間を一

緒に過ごせることを願っています。

今年1年が皆さんにとって良い年になりますように☆



境木の丘

新年の様子

通所より



今年の通所の目標として、集団でのリハビリ、個別のリハビリの時間だけでなく。レクリエーション、歌、頭の体操、入浴、食事など、来所されているすべての時間をレクリエーションと位置づけ、ご利用者の健康、在宅生活の維持向上のために、努力していきたいと思っております。



通所これからの予定

3月末には、境木の丘の庭に咲く桜を見ながら、お茶会を予定しています。

暖かい日にはデッキに席をご用意し、お花見を楽しんでいただければと考えています。



境木の丘よりお知らせ

11月15日に平本剛士先生が退職されました。新たに弓狩康三（ゆがりやすみ）先生が、着任されました。大変物腰柔らかい、優しい先生がいらっしゃいました。



編集後記

境木の丘も11年目になり、いろいろなところで変化しています。これからの10年も皆さんと共に、健康で楽しく過ごせるようにと思い、今号発刊いたします。お久しぶりで、大変恐縮です。読んでいただければと思います。編集 N

